

# 校長室の窓から

【NO.17】

心やさしい

おもいやりがいっぱい!!



【シトラスリボンづくり】

埴生小の子たちは、みんな心がやさしい子たちだなあって思いました。

埴生小の子たちは、みんないい子ですね。

私のことなど知らないのに、道で私の前を通っていくときに「こんにちは～」とあいさつをしていってくれるんですよ。

車で通っているときも、横断歩道の前子どもたちが立っていたから止まってあげたら、「お先にどうぞ」って笑顔で手で合図をしてくれたんです。

とても気持ちが良かったです。

今度埴生小学校に転校してくる子のお母さんが、先日、校長室でこんなお話をしてくれました。

以前にも、同じようなお話をしてくださった方もいて、埴生小の子どもたちのよさを認めていただいてうれしかったのを覚えています。

子どもたちは、外での生活の中でも、しっかり育てているんだなあと、とても温かい気持ちになりました。

## 心をよせて…

ゴミを集める日の掃除が始まる時、大きなビニール袋にゴミを入れて歩いていた子の袋が突然破れて、中のゴミが廊下に散らばってしまいました。

すると、そこにいた周りの子たちが、いっせいにゴミを集めて拾い出したのです。



【見えますよ「すてきな埴生っ子」】

学年も男女も関係なく、当たり前のことのようにすばやく動く姿を目の当たりにして感動してしまいました。

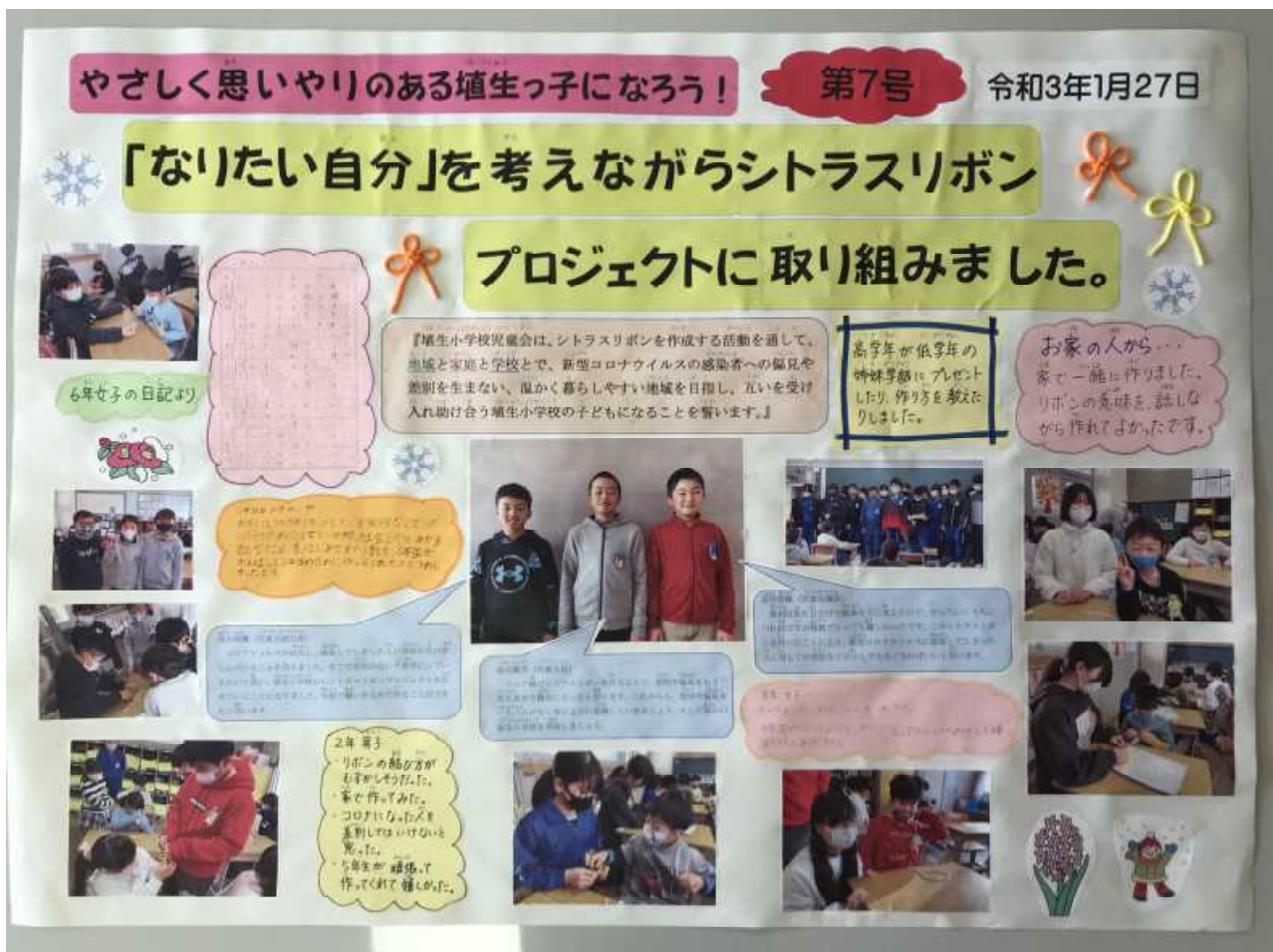
子どもたちの心温かい確かな育ちに支えられている自分を感じています。

## 参観日、本当にありがとうございます!!



本当にたくさんのおうちの皆様にご都合をつけていただき、子どもたちの学びの発表を見ていただき、本当に感謝であります。

これからの学年もどうぞよろしくお願いいたします。



◎『すてきな埴生っ子紹介』は、校長室の廊下の壁に貼ってあります。ご来校の際にご覧いただけたら幸いです。【文責：田中寿一】